

務化に踏み切ったとき、アメリカはFDに代わる次世代型CTL (Center for Teaching and Learning) 以下、CTLと略す)に舵取りをした。当時、アメリカではFDという言葉は「禁句」で死語と化した。FDの後、CTLとして最近Scholarship of Teaching and Learning、SOTL (ソートルと呼ぶ。以下、SOTLと略す)という考えが広がった。このSOTLは、学問分野における「学識」(定義)ける。アメリカのFDの過去・現在・未来



「SOTL学識研究」への誘い
ソートルと呼ぶ。以下、SOTLと略す)という考えが広がった。このSOTLは、学問分野における「学識」(定義)ける。アメリカのFDの過去・現在・未来

「SOTL学識研究」への誘い

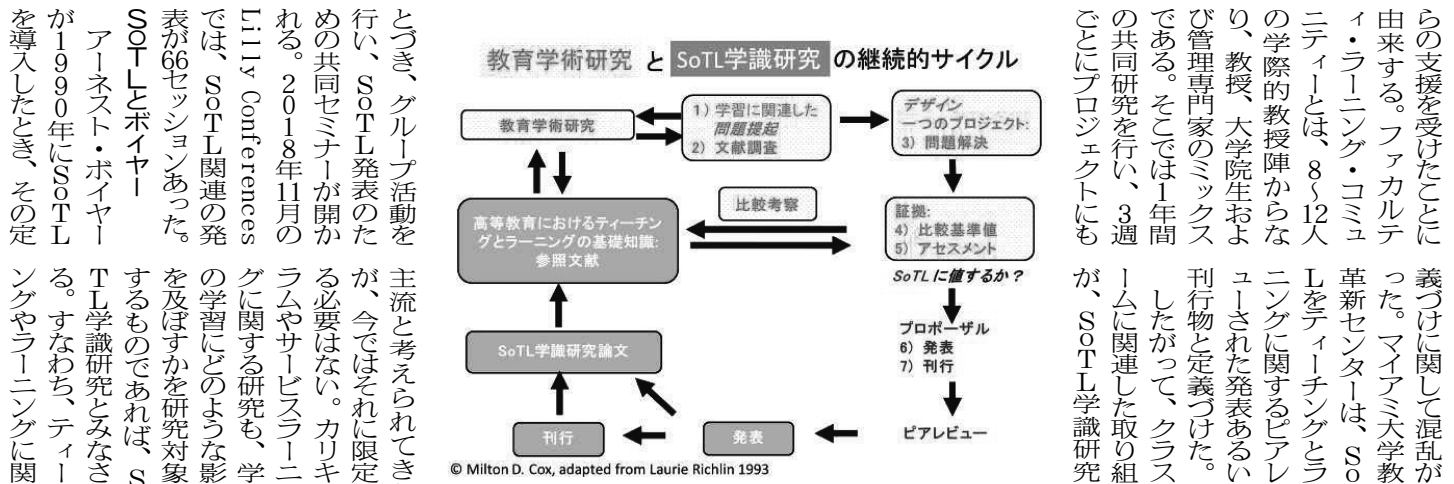
ソートルと呼ぶ。以下、SOTLと略す)という考えが広がった。

ソートルと呼ぶ。以下、SOTLと略す)という考えが広がった。このSOTLは、学問分野における「学識」(定義)ける。アメリカのFDの過去・現在・未来



土持客員研究員

ソートルと呼ぶ。以下、SOTLと略す)という考えが広がった。このSOTLは、学問分野における「学識」(定義)ける。アメリカのFDの過去・現在・未来



ソートルと呼ぶ。以下、SOTLと略す)という考えが広がった。このSOTLは、学問分野における「学識」(定義)ける。アメリカのFDの過去・現在・未来